

環境経営方針

太平洋陸送は、企業の社会的責任である環境保護活動の一環として、社員一人ひとりが常に環境に配慮した事業活動の意識を持って業務にあたり、環境改善活動を推進します。

セメント製品輸送のエコロジー化を目指し、環境にこだわった輸送の実現に努力します。

2018年1月1日制定

1. 事業所で発生する環境負荷削減

電気、燃料の消費抑制、ペーパーレス化を推進し、ゴミの排出量を減らし、施設の省エネ化に向けて、社員一人ひとりが、省エネ活動を実施します。

2. 環境意識と環境管理のレベル向上

一人ひとりの環境意識向上と関連する法規制、会社規則を順守し、環境改善活動を推進します。

3. 環境負荷の小さい輸送の実現

社員一人ひとりが、日々エコドライブを実践し、低公害車の導入等によりCO₂などの排出ガスの低減を図ります。

4. 循環型社会への貢献

廃棄物の再資源化等に配慮し、タイヤの再利用による再生タイヤの土台の提供や排出ホース等のセメント工場用燃料としての再利用を推進します。



太平洋陸送株式会社
代表取締役社長 相澤伸彦